



2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月14日
東

上場会社名 株式会社ギフトィ 上場取引所
コード番号 4449 URL <https://giftee.co.jp>
代表者(役職名) 代表取締役 (氏名) 太田 睦
問合せ先責任者(役職名) 取締役 (氏名) 藤田 良和 (TEL) 03-6303-9318
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績(2025年1月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	3,676	63.4	1,291	104.1	1,023	104.6	969	101.6	584	134.0
2024年12月期第1四半期	2,250	14.9	628	△24.4	500	△30.9	480	△32.4	249	73.6

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 324百万円(17.0%) 2024年12月期第1四半期 277百万円(286.4%)

※EBITDA=営業利益+のれん償却額+減価償却費+株式報酬費用+利息費用

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	19.71	19.54
2024年12月期第1四半期	8.49	7.77

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	41,474	8,523	18.9
2024年12月期	41,185	8,282	18.5

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 7,851百万円 2024年12月期 7,634百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2025年12月期	—				
2025年12月期(予想)		0.00	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	14,298	49.7	3,551	54.7	2,408	38.1	2,192	38.8	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 親会社株主に帰属する当期純利益については、現時点では精緻化が困難であることから、具体的な予想数値の開示は行っておりません。詳細は、添付資料3ページの「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社(社名) — 、除外 —社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年12月期 1 Q	29,636,602株	2024年12月期	29,636,602株
② 期末自己株式数	2025年12月期 1 Q	233株	2024年12月期	200株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年12月期 1 Q	29,636,391株	2024年12月期 1 Q	29,399,102株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
3. その他	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループは、スマートフォン等のオンライン上で送付・使用することができるeギフトの生成・流通・販売を行っております。個人・法人・自治体等の間におけるオンラインでのコミュニケーション機会は年々増加の傾向にあり、オンラインコミュニケーションのツールとしてのeギフトの需要が拡大しております。

このような環境の中、当社グループは「eギフトを軸として、人、企業、街の間に、さまざまな縁を育むサービスを提供する」というビジョンの下、個人向けの『giftee』サービス、法人向けの『giftee for Business』サービス、eギフトの生成システムを提供する『eGift System』サービス、及び主に自治体向けに地域通貨等の電子化のソリューションを提供する『地域通貨』サービスの4つのサービスを展開しております。

当第1四半期連結累計期間における、各サービスの経営成績は次のとおりです。

『giftee』サービスでは、個人の需要の着実な獲得により、会員数は238万人（前年同期比19万人増）となりました。

『giftee for Business』サービスでは、eギフトをマーケティング等に利用する法人に加えて補助金や支援金の配付手段として活用する自治体による利用が増加したことにより、利用企業・自治体（DP）数は1,285社（前年同期比209社増）、実施案件数4,649件（前年同期比744件増）と前四半期に続き過去最高値を更新いたしました。

『eGift System』サービスでは、飲食・小売業界に加え、幅広いジャンルの法人での導入が進み、利用企業（CP）数は272社（前年同期比14社増）となりました。

『地域通貨』サービス売上は、前年同期に実施されたプレミアム商品券の電子化等のスポット案件や、開発を伴う導入案件が今期は限定的であったことから、前年同期比で減少しました。一方で、旅先納税の導入自治体数の増加に伴い、定常案件は着実に積み上がっています。

（注）本記載のDP数及びCP数は、いずれも当社単体ベースの数値です。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は3,676百万円（前年同期比63.4%増）、売上総利益は2,750百万円（前年同期比56.6%増）、営業利益は1,023百万円（前年同期比104.6%増）、経常利益は969百万円（前年同期比101.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は584百万円（前年同期比134.0%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間における経営成績の詳細は次のとおりであります。

（売上高）

当第1四半期連結累計期間における売上高は3,676百万円（前年同期比63.4%増）となりました。これは、主に『giftee for Business』サービスの売上が伸長したことに加え、YouGotaGift.com Ltd. 他4社の連結子会社化が寄与したことによるものです。

（売上原価、売上総利益）

当第1四半期連結累計期間における売上原価は926百万円（前年同期比87.5%増）となりました。これは、主に『eGift System』の導入企業及びサービス拡大に伴う流通額の増加により保守原価、発行手数料が増加したことによるものです。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上総利益は2,750百万円（前年同期比56.6%増）となりました。

（販売費及び一般管理費、営業利益）

当第1四半期連結累計期間における販売費及び一般管理費は1,727百万円（前年同期比37.5%増）となりました。これは、主に事業拡大に伴い積極的に採用した人材に係る人件費等の増加、サーバー費用等の支払手数料の増加によるものです。その結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益は1,023百万円（前年同期比104.6%増）となりました。

(営業外収益、営業外費用、経常利益)

当第1四半期連結累計期間において、営業外収益は33百万円となりました。これは、主に為替差益19百万円によるものです。また、営業外費用は87百万円となりました。これは、主に支払利息50百万円、持分法による投資損失26百万円によるものです。この結果、当第1四半期連結累計期間の経常利益は969百万円(前年同期比101.6%増)となりました。

(親会社株主に帰属する四半期純利益)

当第1四半期連結累計期間において、法人税、住民税及び事業税353百万円、法人税等調整額19百万円を計上した結果、当第1四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は584百万円(前年同期比134.0%増)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は41,474百万円となり、前連結会計年度末に比べ289百万円増加いたしました。流動資産は31,716百万円となりました。主な内訳は、現金及び預金17,476百万円、売掛金及び契約資産8,936百万円、前渡金4,475百万円であります。固定資産は9,758百万円となりました。主な内訳は、のれん4,231百万円、投資有価証券3,818百万円、ソフトウェア840百万円であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は32,951百万円となり、前連結会計年度末に比べ49百万円増加いたしました。流動負債は24,472百万円となりました。主な内訳は、短期借入金7,500百万円、預り金6,692百万円、買掛金6,246百万円であります。固定負債は8,479百万円となりました。主な内訳は、長期借入金8,280百万円であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は8,523百万円となり、前連結会計年度末に比べ240百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が584百万円増加、配当金の支払により利益剰余金が296百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における業績は、想定に対し大きな乖離が見られないことから、連結業績予想は据え置いております。今後の業績の動向を踏まえ、修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,977	17,476
売掛金及び契約資産	11,219	8,936
棚卸資産	365	382
前渡金	7,438	4,475
その他	1,065	516
貸倒引当金	△77	△71
流動資産合計	30,988	31,716
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	153	150
工具、器具及び備品（純額）	78	68
有形固定資産合計	232	218
無形固定資産		
ソフトウェア	975	840
ソフトウェア仮勘定	102	219
のれん	4,604	4,231
その他	12	12
無形固定資産合計	5,695	5,303
投資その他の資産		
投資有価証券	3,844	3,818
敷金及び保証金	266	268
繰延税金資産	155	146
その他	2	2
投資その他の資産合計	4,268	4,235
固定資産合計	10,196	9,758
資産合計	41,185	41,474

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,471	6,246
短期借入金	9,000	7,500
1年内返済予定の長期借入金	929	1,656
未払金	724	355
未払費用	211	489
未払法人税等	514	403
契約負債	1,425	919
預り金	6,120	6,692
その他	66	206
流動負債合計	23,464	24,472
固定負債		
長期借入金	9,232	8,280
退職給付に係る負債	119	119
資産除去債務	72	72
繰延税金負債	2	1
その他	11	6
固定負債合計	9,437	8,479
負債合計	32,902	32,951
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,248	3,249
資本剰余金	3,235	3,436
利益剰余金	1,008	1,296
自己株式	△0	△0
株主資本合計	7,492	7,981
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	113	93
為替換算調整勘定	28	△223
その他の包括利益累計額合計	141	△129
新株予約権	622	634
非支配株主持分	25	37
純資産合計	8,282	8,523
負債純資産合計	41,185	41,474

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	2,250	3,676
売上原価	494	926
売上総利益	1,756	2,750
販売費及び一般管理費	1,256	1,727
営業利益	500	1,023
営業外収益		
受取利息	1	6
受取手数料	0	3
為替差益	16	19
その他	1	2
営業外収益合計	19	33
営業外費用		
支払利息	1	50
持分法による投資損失	24	26
投資事業組合運用損	12	10
その他	0	0
営業外費用合計	38	87
経常利益	480	969
特別利益		
新株予約権戻入益	3	0
特別利益合計	3	0
税金等調整前四半期純利益	484	969
法人税、住民税及び事業税	215	353
法人税等調整額	19	19
法人税等合計	234	372
四半期純利益	249	597
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	13
親会社株主に帰属する四半期純利益	249	584

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	249	597
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	△20
為替換算調整勘定	14	△252
その他の包括利益合計	27	△272
四半期包括利益	277	324
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	277	312
非支配株主に係る四半期包括利益	—	11

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正 会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用されますが、該当する事象はなく、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、eギフトプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	52百万円	85百万円
のれん償却額	58 "	146 "

3. その他

該当事項はありません。